

給食週間保護者の方のコメント

学校便りNO12でお願いしました1月の給食週間で、給食センターの皆さんに保護者の方の声を届けたいと思い、コメントをお願いしました。心温まるコメントありがとうございました。頂いたコメントを紙面にて紹介させていただきます。

私の子どもたちは、給食が大好きです。以前、体調が悪くなり、早退になり、保健室に迎えに行った時、我が子が泣いていました。私は、「そんなにきついのか大丈夫？」と言うと、我が子は「ううん、給食、食べれんやったけん・・・」と言うほどです。子どもに必要な栄養、カロリー、旬の物、行事食 etc・・・

一食の食事に沢山の“子どものために”という愛がまつまっているなあーとありがたく思っています。私は、給食献立の材料名を見て、どんな味なのかを想像するのが好きです。おかずの名前を見て、知らない名前だと、気になり、隣の材料名から“こんな感じのおかずかな？”と想像するのです。子どもたちからも「どんなおかずだった」と聞くときもあります。我が子たちは「おかわり」に命をかけています(笑)

「今日、〇〇おかわりできた。おいしかった」と聞くと、「よかったね。どんな味だった？」「何が入っていた？」と、会話はどんどんふくらみます。ありがとうございます。これからもお世話になります。

子どもが、「給食おいしいよー！！」と言っていました。家では、苦手なものは食べないけれど、給食では食べて帰ってくるので、助かります。毎日おいしい給食をありがとうございます。家でも苦手な食べものを工夫して作ってみたいと思います。

毎日、おいしい給食を子どもたちのために作って頂きありがとうございます。

“今日の給食は、〇〇だったよ” “こんな料理だったよ”とよく話してくれ、“昔もこんなメニューあったよ”など、会話も広がっています。

毎日の食事で献立を考えること、材料を買いに行くこと、作ること、全てが大変です。

そのようななか、毎日献立の違う料理、栄養バランスも考えてある給食は、本当にありがたいとしか言いようがありません。これからも子どもたちのために、よろしく願いいたします。

第20回ふれあい祭り

20回目となるふれあい祭り、大変お世話になりました。婦人会や消防団、親父の会、PTA 役員の皆様など、多くの方のご協力により開催することができました。子どもたちも前日から豚汁の材料500人分の具材を切ったり、テントの準備やおにぎり用の米をといだりするなど、各学年に応じた仕事を頑張ってくれました。

当日は、どんどや用の竹の切り出しに始まり、地域の方のご指導の下、保護者と6年生でどんどやの組み立てをしました。(様子はホームページをご覧ください。) 昼食のおにぎり、豚汁、ぜんざいが、とてもおいしく、みんな笑顔の祭りとなりました。



ホームページへのアクセス 29000越え！

1月17日(金)17時15分時点でのアクセス数が29206でした。タイムリーな情報提供のため、給食の画像と学校の様子を1日一つのペースで紹介しています。是非一度アクセスしてみてください。その際は、左上のQRコードをご利用ください。

久しぶりに掲載させていただきます。

- ① 事故防止、繰り返し、繰り返しの声かけを
 - ② 早ね・早起き・朝ご飯+運動
 - ③ ケイタイ・スマホにフィルタリング、心にもフィルタリングを
 - ④ 家庭でも・地域でも・学校でも、人を笑顔にするあいさつを
- ⑤見つけよう、小さな成功体験 子どもの可能性は無限大
- ⑥家庭学習と翌日の準備の徹底を
- ご家庭での約束を